

このたびは、YKK AP のキーをご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、キーの登録に関する必要事項を説明しています。

キーを正しく安全に登録していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。

誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。

キーの登録については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。

キーの登録に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。



キーの登録手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。

☎ 0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。内容を十分ご理解のうえ、指示を守ってキーの登録を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表記	意味
 警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じられる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

・本要領書は、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

注意

強風時は、作業を行わないでください。

ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。

素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

作業を行う際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。

部品取り付け用のねじは、正しく最後まで締めつけてください。

取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

対象部品

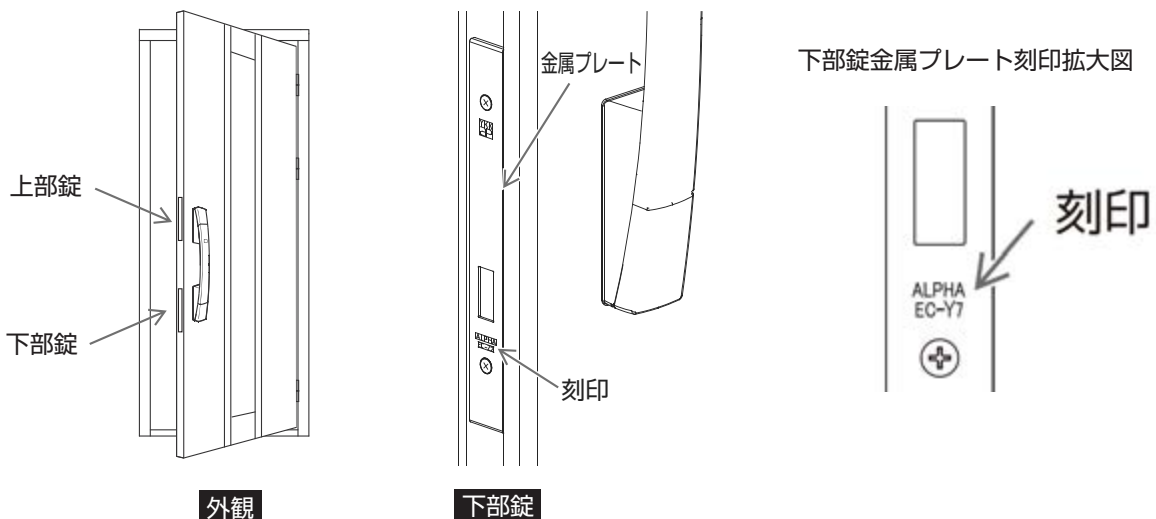
リモコンキー			登録要領書
非常用収納カギ付タイプ	ダミー非常用収納カギ付タイプ	非常用収納カギ無タイプ	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 本書 </div> 1枚
HH-J-A-CKDRK 非常用 収納カギ 1個	3K-48197 ダミー 非常用 収納カギ 1個	3K-48196 1個	

使用する工具

プラスドライバー
1本

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・リモコンキーには非常用収納カギ付タイプ、ダミー非常用収納カギ付タイプ、非常用収納カギ無タイプの3タイプがあります。
- ・ダミー非常用収納カギには、非常用力ギとしての機能はありません。

- ・本リモコンキーは、下部錠の金属プレートに「EC-Y7」と刻印されているものに登録できます。



- ・1つのリモコンキーを2つ以上のドアにそれぞれ登録できます。
- ・1つのリモコンキーを電池式のドアとAC100V式のドアにそれぞれ登録できます。
- ・非常用収納カギの取りはずし方、取り付け方については13ページを参照してください。
- ・登録したい状況に合わせた登録モードを紹介します。下表を参考にリモコンキーを登録してください。

登録する場面	モードの選択	用意する電子キー	参照先
使用していたリモコンキーを紛失した	登録モード	使用するすべてのリモコンキーおよび新たに購入したリモコンキー	P 3・4・5・6・7
新しいリモコンキーを購入したので、登録したい	追加登録モード	新たに購入したリモコンキー	P 8・9・10・11・12

登録モードでリモコンキーを登録する場合

現在、登録されているリモコンキーの情報を削除しつつ、新たにリモコンキーを登録します。お持ちのすべてのリモコンキーをご準備ください。

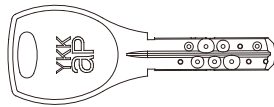
動画はこちら



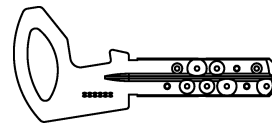
動画は玄関ドアで説明しています。



- ・防犯配慮のため、リモコンキーの登録はお施主様自身で行ってください。
- ・登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用力ギまたは非常用収納カギ（下図参照）を携帯して行ってください。



非常用力ギ



非常用収納カギ

■登録モード

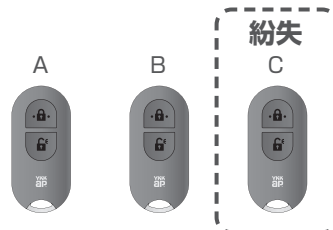
- ・リモコンキーを登録するモードです。
- ・登録モードでリモコンキーを登録すると、登録前の情報はすべて削除されます。



- ・リモコンキーを再登録しても、タグキー/カードキー/シールキーの情報は削除されません。
- ・リモコンキーを紛失した場合は、リモコンキーの再登録を行ってください。

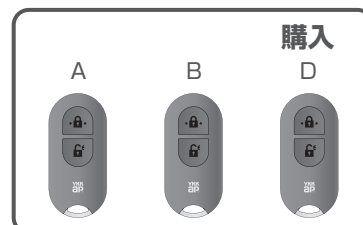
(例)

お使いのリモコンキー (C) を紛失し、新しいリモコンキー (D) を購入して登録したい場合



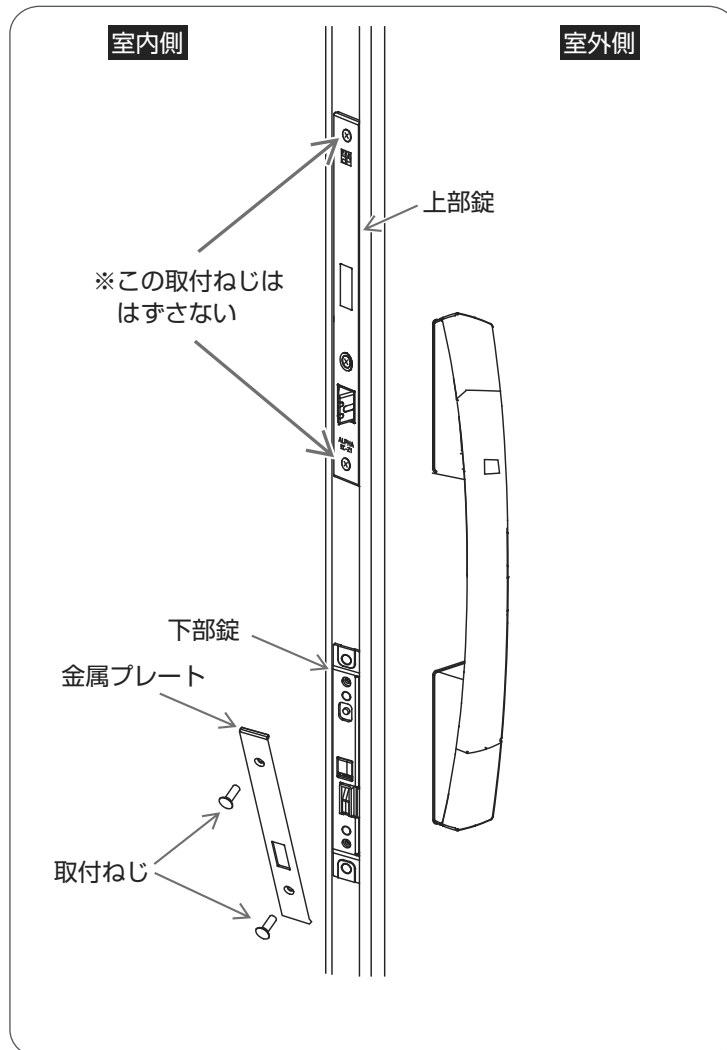
紛失したリモコンキー (C) の情報が削除され、リモコンキー (A、B、D) を登録できます

リモコンキー (A、B、D) を登録モードで登録



登録モードでリモコンキーを登録する場合

1 下部錠の金属プレートの取りはずし



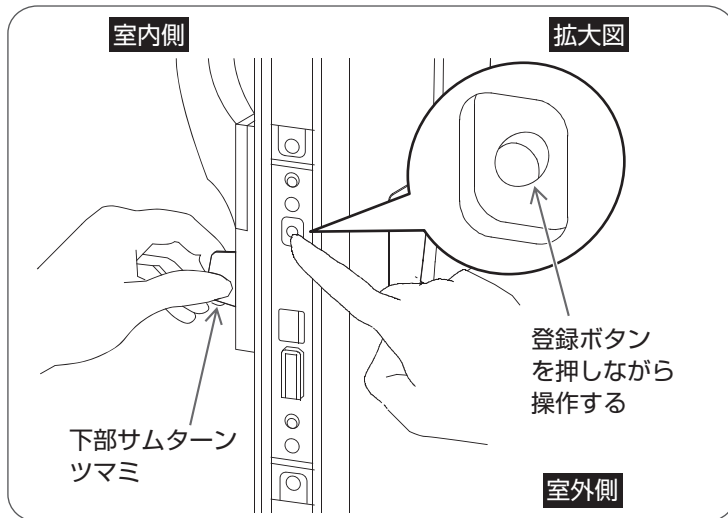
- ① プラスドライバーで下部錠の金属プレートの取付ねじをはずし、金属プレートをはずす。



- ・取りはずした金属プレートおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。
- ・上部錠の取付ねじは、はずさないでください。

登録モードでリモコンキー を登録する場合

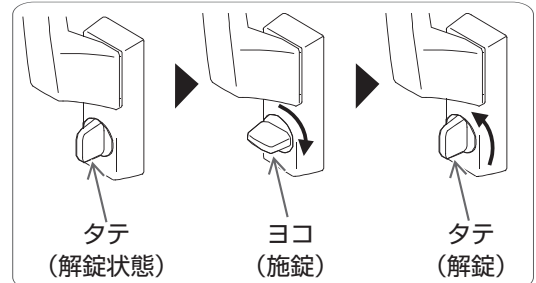
2 登録モードにする



・登録モードに設定したあと30秒以内に登録操作をしないと、赤・緑のLEDの点滅が消え、「終了します」と音声で鳴り、登録モードが終了します。登録モードが終了した場合、①からやり直してください。

① 登録ボタンを指で押しながら、下部サムターンツマミを下記手順で1回操作する。

1回操作



② 「登録モードです」と音声が出る。

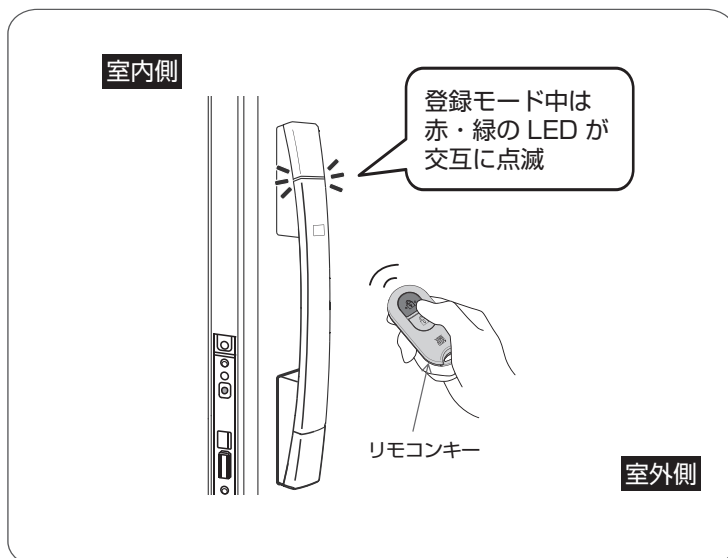
③ 赤・緑のLEDが交互に点滅する。



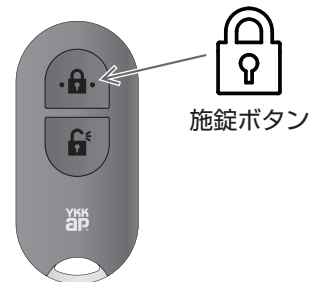
赤・緑のLED
が交互に点滅

④ 登録ボタンから指を離すと「ピー」と音が鳴り、登録モードになる。

3 リモコンキーを登録する



① リモコンキーの施錠ボタンを1回押す。「ピッ」と短く音が鳴る。



② 続けて解錠ボタンを1回押す。「ピー」と長い音が鳴る。



③ 緑のLEDが1回点灯すると登録完了。

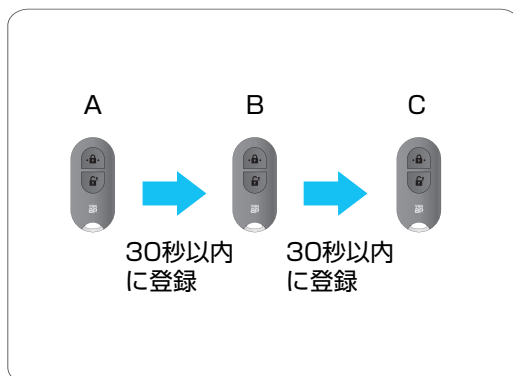
登録後の完了・失敗のパターンは6ページを参照してください。

登録モードでリモコンキーを登録する場合

登録後の完了・失敗パターン

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り ハンドルの緑ランプが1回点灯した	○ 登録完了	登録したリモコンキーで施錠／解錠できます
「ピピピ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが 3回点灯後、「登録済みです」と音声が流れた	✕ 登録失敗	すでに登録済みのリモコンキーを登録しようとした
「ピピピ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが 3回点灯後、「登録数が最大です」と音声が流れた	✕ 登録失敗	9個目のリモコンキーを登録しようとした (リモコンキーの登録は最大8個までです)
「登録エラーです」と音声が流れた	✕ 登録失敗	リモコンキーの登録で、ボタンを押す順番を間違えた

4 続けて、お手持ちのリモコンキーをすべて登録する



- ① 手順3を繰り返し、お手持ちのリモコンキーをすべて登録する。

例えば、3個のリモコンキー（A、B、C）を登録する場合は、それぞれ30秒以内に登録する。

- チェック!** ・30秒間登録操作が無い場合、登録モードが終了します。

5 登録モードを終了する



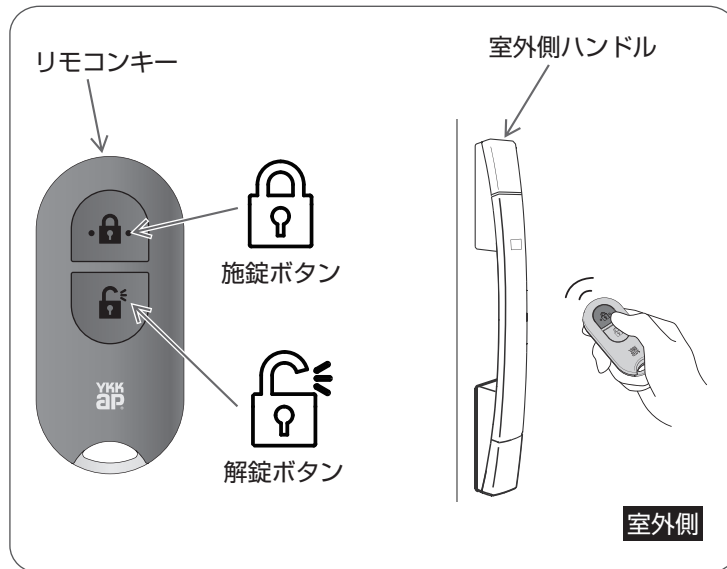
- ① ハンドルボタンを2秒以上長押しする。
「終了します」と音声が流れる。

登録モードでリモコンキーを登録する場合

6 ドアを閉める

- ① ハンドルを操作してドアを静かに閉める。

7 リモコンキーの施錠／解錠の動作確認



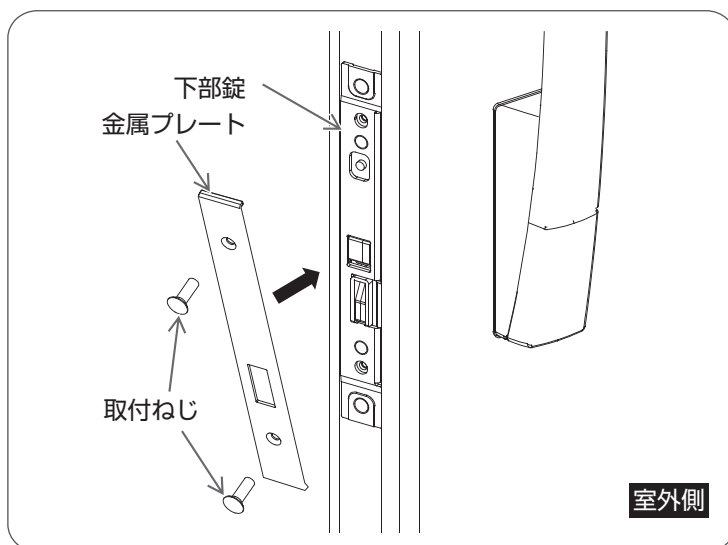
- ① 登録したすべてのリモコンキーにて、「施錠ボタン」「解錠ボタン」を押して、施錠／解錠ができるか確認する。

施錠：赤 LED 点灯→緑 LED 点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ」

解錠：緑 LED 点灯→赤 LED 点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ、ピロロ」

- チェック!** 施錠／解錠ができないリモコンキーがある場合、手順2から登録し直してください。

8 下部錠の金属プレートの取り付け



- ① 下部錠の金属プレートを下部錠に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

- チェック!**
- 金属プレートにガタつきがないことを確認してください。
 - 取付ねじの締めつけすぎで金属プレートが変形していないことを確認してください。

追加登録モードでリモコンキー を登録する場合

現在、登録されているリモコンキーの情報は残しつつ、新たにリモコンキーを追加登録します。追加登録するすべてのリモコンキーをご準備ください。

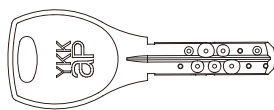
動画はこちら



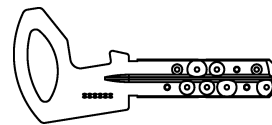
動画は玄関ドアで説明しています。



- ・ 防犯配慮のため、リモコンキーの登録はお施主様自身で行ってください。
- ・ 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用力ギまたは非常用収納力ギ（下図参照）を携帯して行ってください。



非常用力ギ



非常用収納力ギ

■追加登録モード

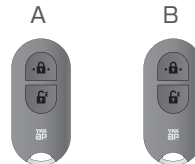
- ・ 新たに購入したリモコンキーを追加登録するモードです。
- ・ リモコンキーを新たに追加したい時に、現在お使いのリモコンキーの情報を残しつつ、登録することができます。



- ・ 追加モードでリモコンキーを登録しても、現在お使いのリモコンキーの情報は削除されません。

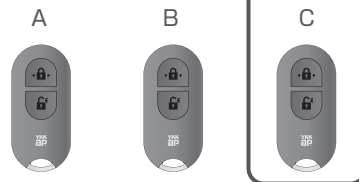
(例)

お使いのリモコンキー (A、B) に加えて、リモコンキー (C) を追加したい場合



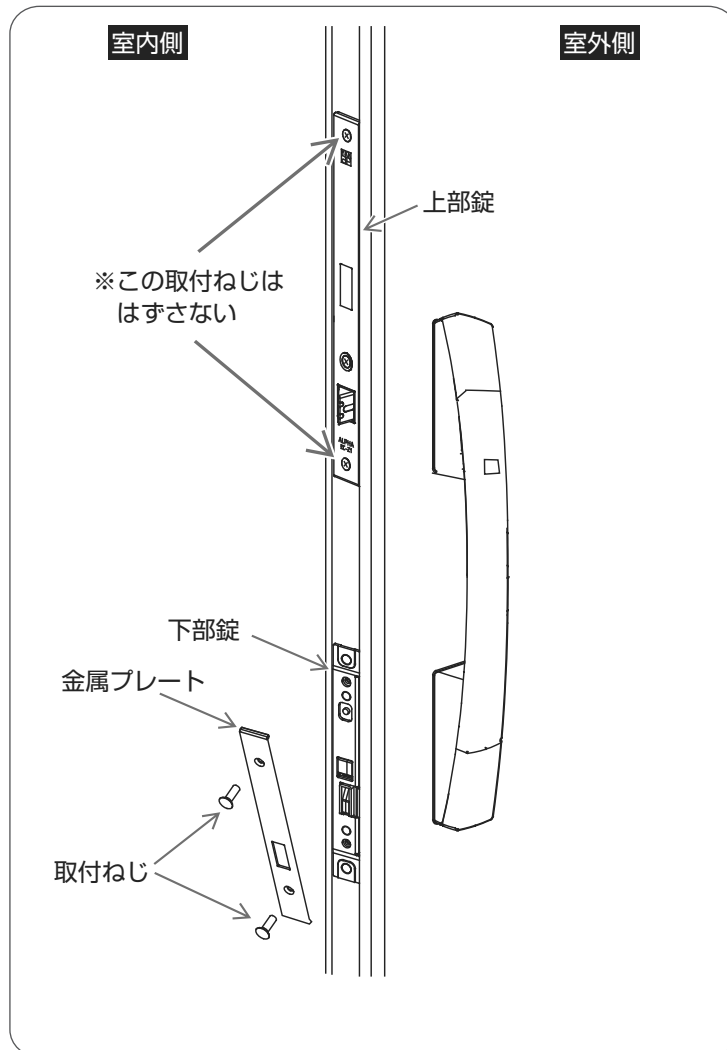
お使いのリモコンキーの情報はそのまま、リモコンキー (C) を追加登録できます

タグキー (C) を追加登録モードで登録



追加登録モードでリモコンキーを登録する場合

1 下部錠の金属プレートの取りはずし



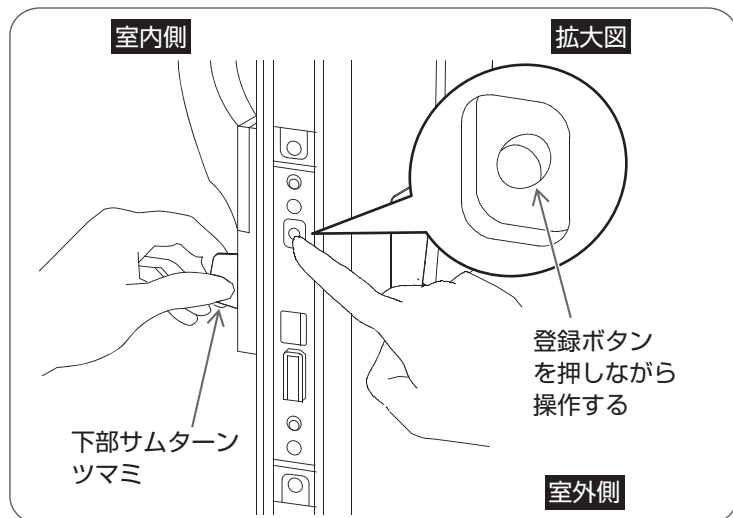
- ① プラスドライバーで下部錠の金属プレートの取付ねじをはずし、金属プレートをはずす。



- ・取りはずした金属プレートおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。
- ・上部錠の取付ねじは、はずさないでください。

追加登録モードでリモコンキー を登録する場合

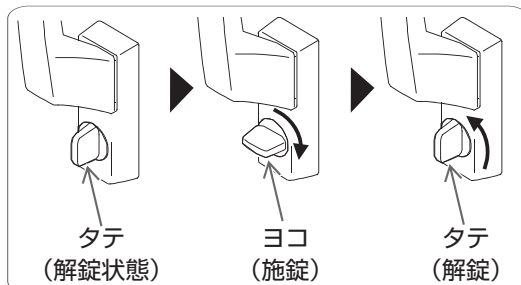
2 追加登録モードにする



・追加登録モードに設定したあと30秒以内に追加登録操作をしないと、赤・緑のLEDの点滅が消え、「終了します」と音声で鳴り、追加登録モードが終了します。追加登録モードが終了した場合、①からやり直してください。

①登録ボタンを指で押しながら、下部サムターンツマミを下記手順で3回操作する。

3回操作



②「追加登録モードです」と音声が出る。

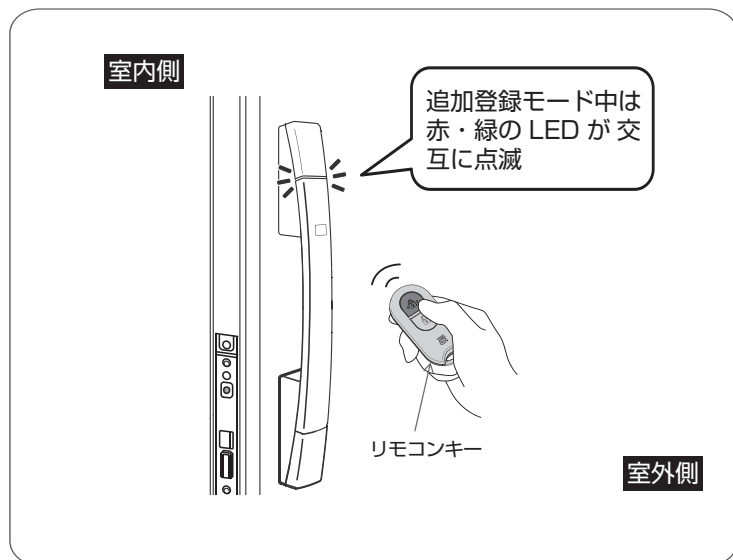
③赤・緑のLEDが交互に点滅する。



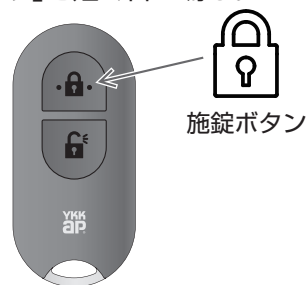
赤・緑のLED
が交互に点滅

④登録ボタンから指を離すと「ピー」と音が鳴り、追加登録モードになる。

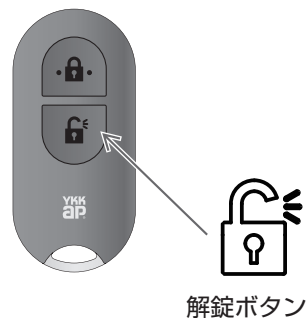
3 リモコンキーを追加登録する



①リモコンキーの施錠ボタンを1回押す。「ピッ」と短く音が鳴る。



②続けて解錠ボタンを1回押す。「ピー」と長い音が鳴る。



③緑のLEDが1回点灯すると登録完了。

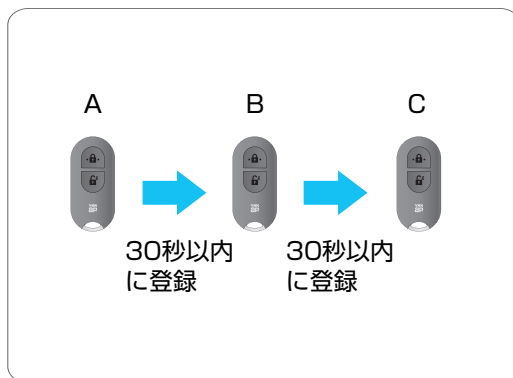
登録後の完了・失敗のパターンは11ページを参照してください。

追加登録モードでリモコンキーを登録する場合

登録後の完了・失敗パターン

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り ハンドルの緑ランプが1回点灯した	○ 登録完了	登録したリモコンキーで施錠／解錠できます
「ピピピ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが 3回点灯後、「登録済みです」と音声が流れた	✕ 登録失敗	すでに登録済みのリモコンキーを登録しようとした
「ピピピ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが 3回点灯後、「登録数が最大です」と音声が流れた	✕ 登録失敗	9個目のリモコンキーを登録しようとした (リモコンキーの登録は最大8個までです)
「登録エラーです」と音声が流れた	✕ 登録失敗	リモコンキーの登録で、ボタンを押す順番を間違えた

4 続けて、追加登録するリモコンキーをすべて登録する



①手順3を繰り返し、追加するリモコンキーをすべて登録する。

例えば、3個のリモコンキー（A、B、C）を追加登録する場合は、それぞれ30秒以内に登録する。



・30秒間登録操作が無い場合、追加登録モードが終了します。

5 追加登録モードを終了する



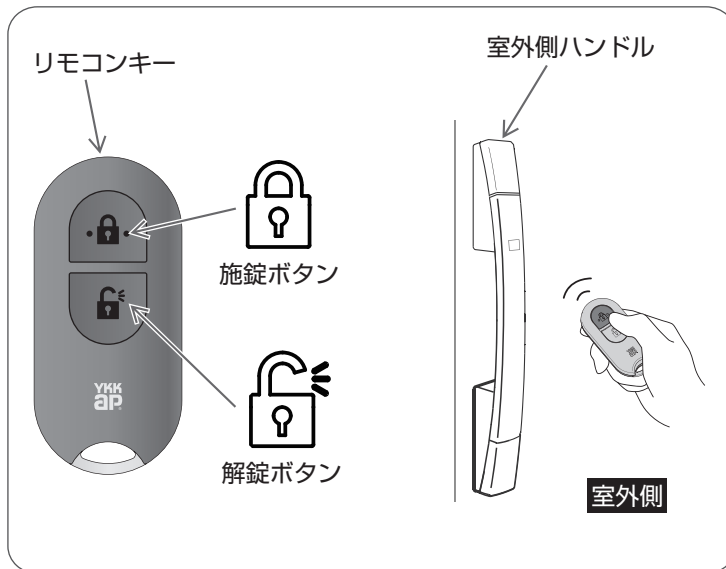
①ハンドルボタンを2秒以上長押しする。
「終了します」と音声が流れる。

追加登録モードでリモコンキー を登録する場合

6 ドアを閉める

- ①ハンドルを操作してドアを静かに閉める。

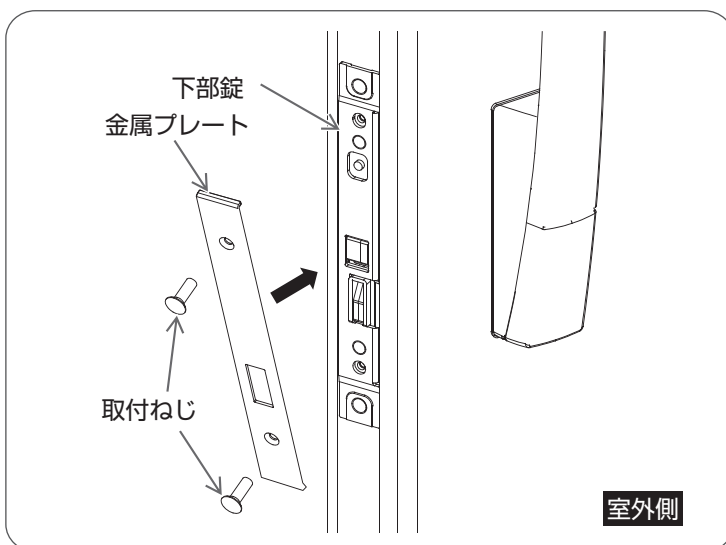
7 リモコンキーの施錠／解錠の動作確認



- ①登録したすべてのリモコンキーにて、「施錠ボタン」「解錠ボタン」を押して、施錠／解錠ができるか確認する。
- 施錠：赤 LED 点灯→緑 LED 点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ」
- 解錠：緑 LED 点灯→赤 LED 点灯
電子音「ピッ」→「ピロロ、ピロロ」

- チェック!** 施錠／解錠ができないリモコンキーがある場合、手順2から登録し直してください。

8 下部錠の金属プレートの取り付け



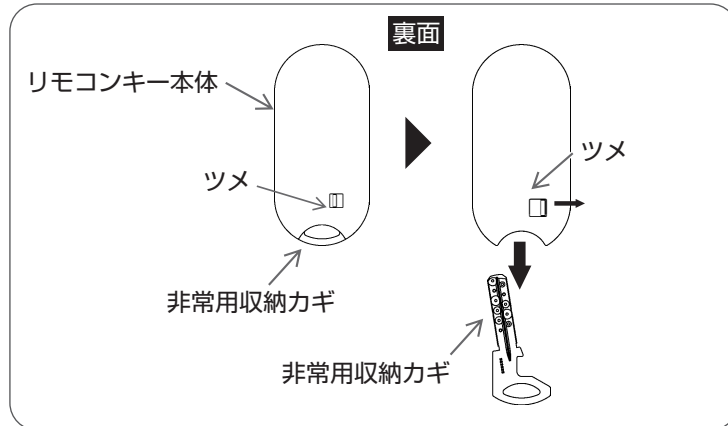
- ①下部錠の金属プレートを下部錠に合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

- チェック!**
- 金属プレートにガタつきがないことを確認してください。
 - 取付ねじの締めつけすぎで金属プレートが変形していないことを確認してください。

非常用収納カギの取りはずし方、取り付け方

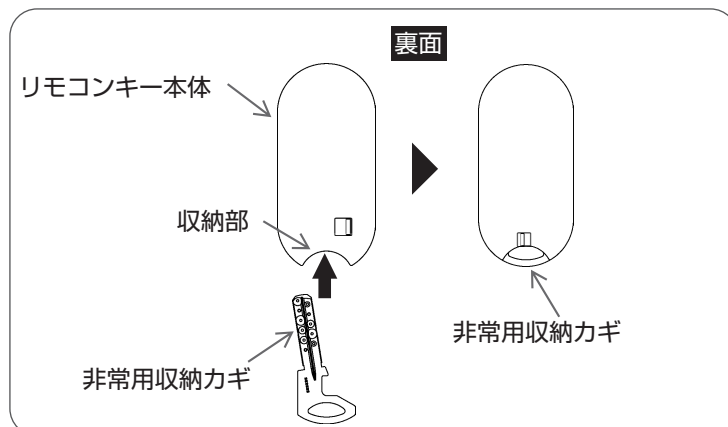
本要領書は、非常用収納カギで説明しています。ダミー非常用収納カギも同じ作業をしてください。

1 非常用収納カギの取りはずし



- ① リモコンキー本体裏面のツメを押しながら、非常用収納カギを引き抜く。

2 非常用収納カギの取り付け



- ① リモコンキー本体裏面の状態で非常用収納カギをパチンと音がするまで差し込む。

このたびは、YKK AP のキーをご購入いただき、誠にありがとうございます。



はじめにお読みください

本書は、電池の交換に関する必要事項を説明しています。
電池を正しく安全に交換していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
電池の交換については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。
電池の交換に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
電池の交換手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。 ☎ 0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。
内容を十分ご理解のうえ、指示を守って電池の交換を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表記	意味
 警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じられる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

・本要領書は、非常用収納カギ付タイプで説明しています。他のタイプも同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

警告

・リモコンキーの電池交換の際は、はずしたコイン形リチウム電池を放置しないでください。
小さなお子様が、電池を飲み込み、化学やけどや粘膜損傷など、重大な事故やけがにつながるおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。




お願い

・取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。
電池交換の際は、一度金属物に触って静電気を逃がしてから行ってください。
電池交換時、静電気を体内に帯電させた状態ですと、リモコンキーの基板が故障する場合があります。
・セーターなどの静電気がたまりやすい衣服を着たまま行わないでください。
・濡れた手、汚れた手で行わないでください。


・リモコンキーの電池の交換要領の動画はこちらをご覧ください。



対象リモコンキー

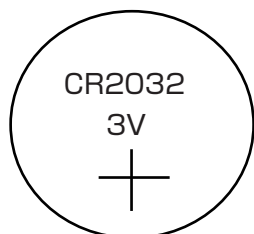
非常用収納カギ付タイプ	ダミー非常用収納カギ付タイプ	非常用収納カギ無タイプ	電池交換要領書
 <p>非常用 収納カギ</p>	 <p>ダミー 非常用 収納カギ</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>本書</p> </div> <p style="text-align: right;">1 枚</p>

使用する工具

<p>つまようじなど</p> <p>金属製のものは使用 しないでください。</p> 	1 本
---	-----

・リモコンキーには非常用収納カギ付タイプ、ダミー非常用収納カギ付タイプ、非常用収納カギ無タイプの3タイプがあります。電池の交換要領は同じです。

■ コイン形リチウム電池について



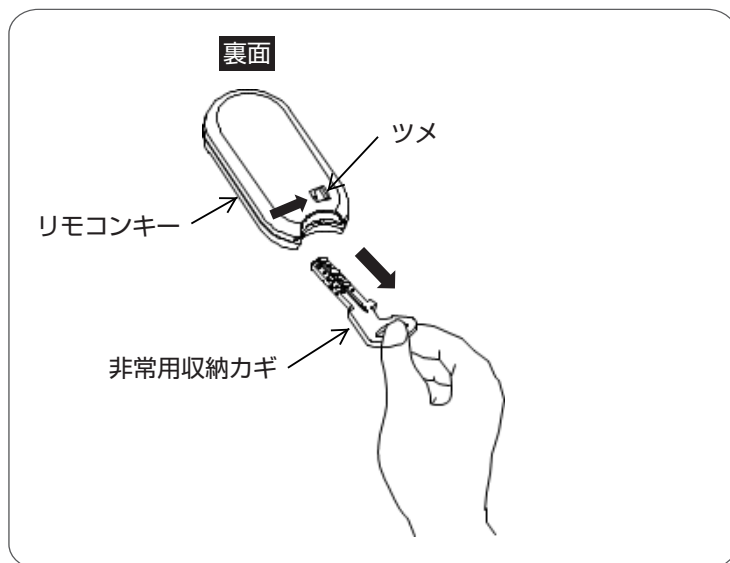
コイン形リチウム電池
CR2032

お願い

・番号CR2032を使用してください。番号の異なる電池を使うと、動作不良や故障の原因となります。

電池の取りはずし方

1 非常用収納カギを引き抜く

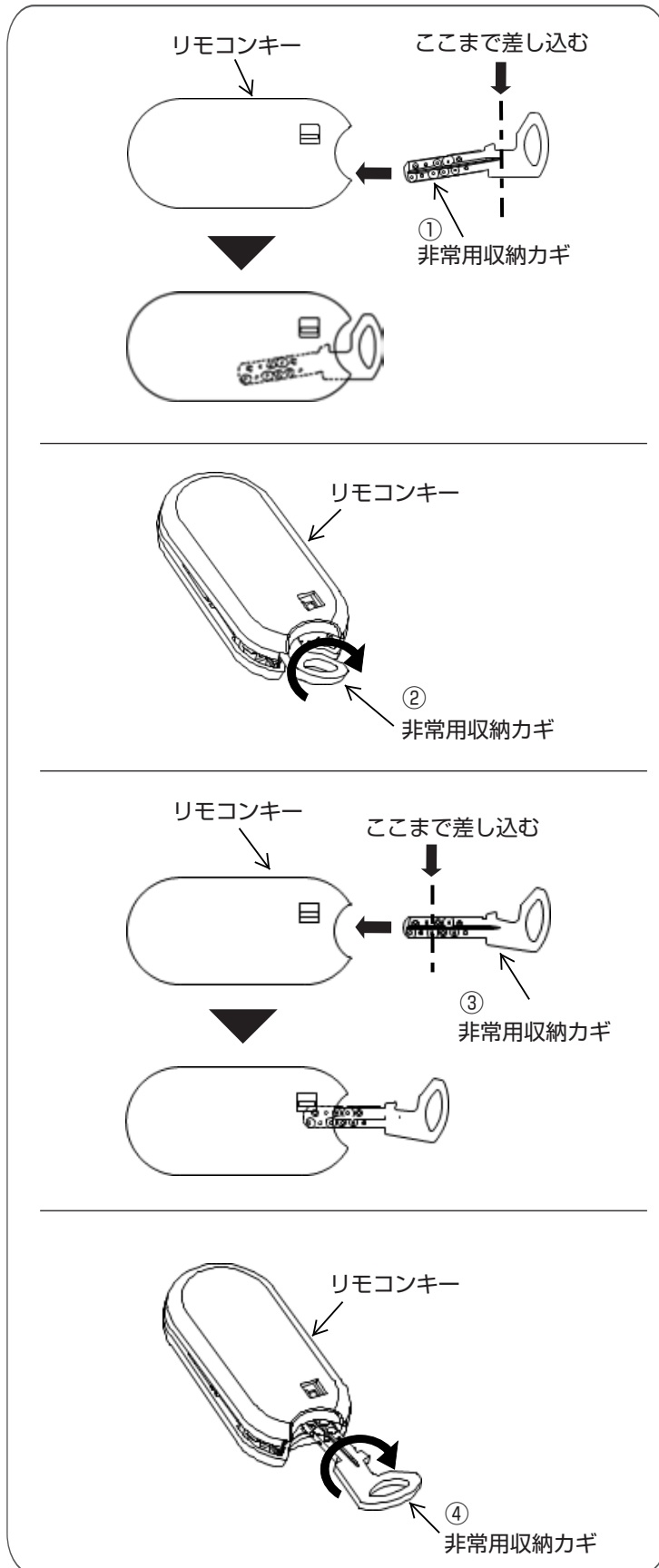


① リモコンキー裏面のツメをスライドしながら、非常用収納カギを引き抜く。

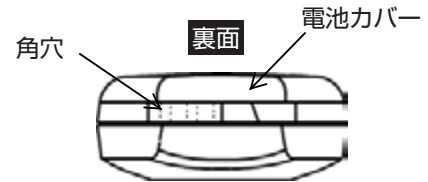
※電池の取り付け方は5・6ページをご覧ください。

電池の取りはずし方

2 電池カバーの取りはずし

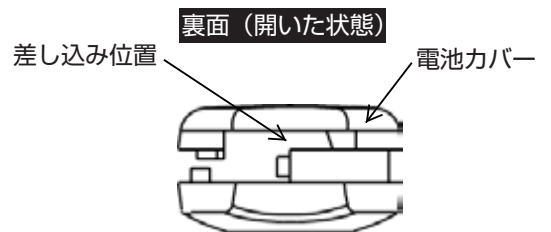


① リモコンキーをしっかりと持ち、非常用収納カギを点線までリモコンキーの角穴（下図参照）に差し込む。



② 非常用収納カギを時計回りに90度まわし、電池カバーを開く。非常用収納カギを一旦抜く。

③ 電池カバーが開いた状態で、非常用収納カギを点線までリモコンキーに差し込む。（差し込み位置は下図参照）



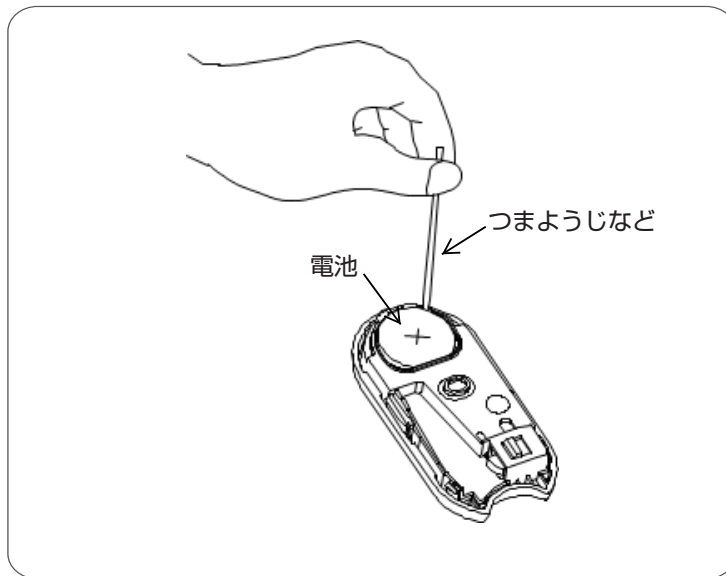
非常用収納カギが差し込めない場合、再度①および②の作業を行う。

④ 非常用収納カギを時計回りに90度まわし、電池カバーをはずす。

※電池の取り付け方は5・6ページをご覧ください。

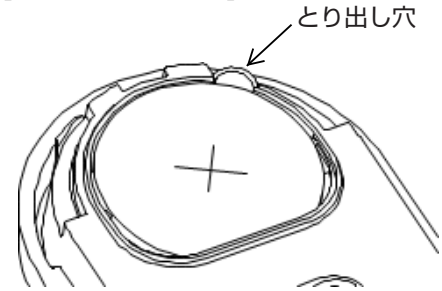
電池の取りはずし方

3 電池の取りはずし



①つまようじなどをとり出し穴に差し込み、電池をはずす。

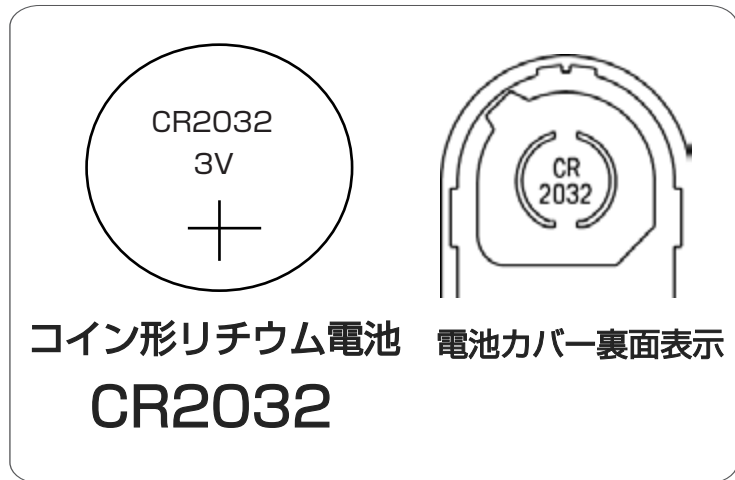
【とり出し穴拡大図】



※電池の取り付け方は5・6ページをご覧ください。

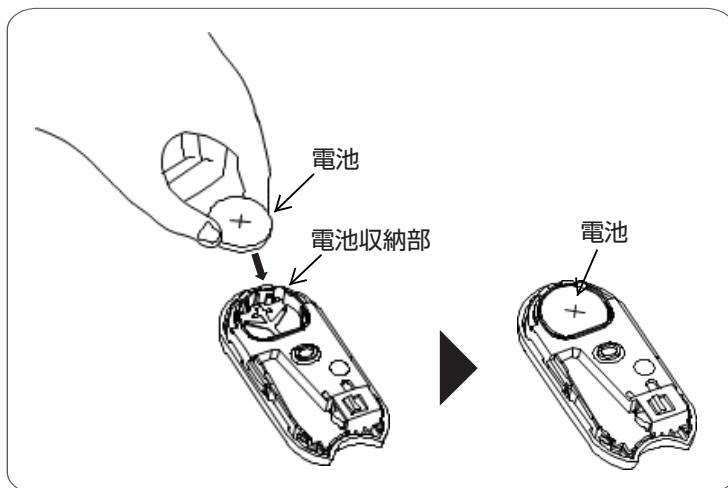
電池の取り付け方

1 電池を確認する



- ① 交換する電池がコイン形リチウム電池の番号CR2032であることを確認する。

2 電池を電池収納部に入れる

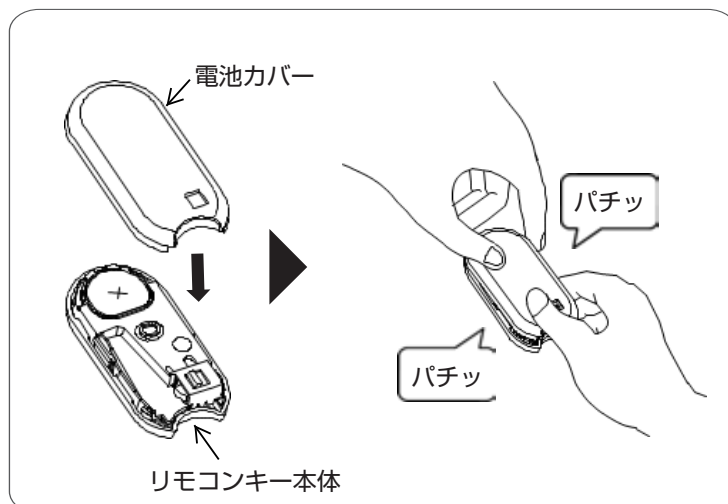


- ① 電池の(+)面を上にして、電池を電池収納部に入れる。

⚠ 警告

- ・ 電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を発熱、破裂、発火させるおそれがあります。

3 電池カバーの取り付け

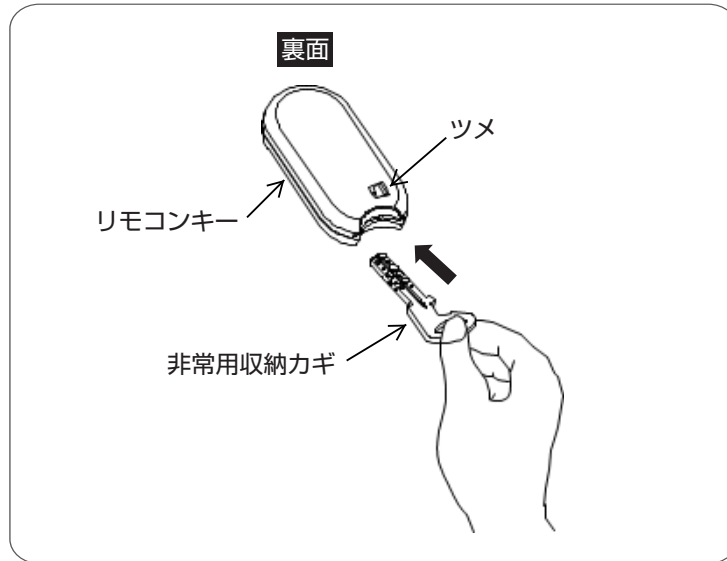


- ① 電池カバーをリモコンキー本体に合わせ、「パチッ」と音がするまで指で強くはさんで取り付ける。

※電池の取りはずし方は2・3・4ページをご覧ください。

電池の取り付け方

4 非常用収納カギの取り付け



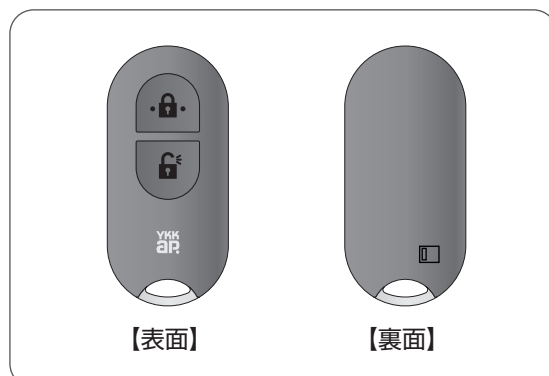
①非常用収納カギをパチンと音がするまでリモコンキーに差し込む。



・非常用収納カギはツメをスライドすることなく、差し込めます。

※電池の取りはずし方は2・3・4ページをご覧ください。

電池の交換後のチェック



- ①電池カバーにガタつきがないことを確認してください。
- ②リモコンキーのボタンを押して玄関ドアの施錠／解錠ができることを確認してください。